手ぬぐい１枚でドール用の浴衣と帯のセットが2着作れます

適応サイズ：
22cmドールのサイズを基準にしています
＊首から踵までの長さ18.5cm ＊肩幅3.5cm
＊バスト10.5cm ＊ウエスト7cm ＊ヒップ10cm
＊腕の長さ6.5cm （概略寸法）

用意するもの
＊手ぬぐい風タオル（浴衣柄） ＊縫い針 ＊縫い糸
＊はさみ ＊定規 ＊チャコペン
＊面ファスナー（1cm×2cmのフック面とループ面）
＊薄手の接着芯（アイロンで接着するタイプ
やわらかめ、マスク用等）
＊アイロン ＊アイロン台

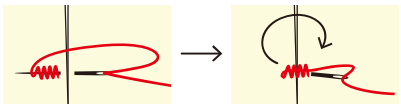
作り方の表示について

浴衣柄表面 （表）手ぬぐい表面
浴衣柄裏面 （裏）手ぬぐい裏面
帯柄表面
帯柄裏面

ぐし縫い …… 2mm程で縫う
かがり縫い ////// 縫い合わせに
まつり縫い …… 縫い綴じに
かんぬき止め ≡ あき口に

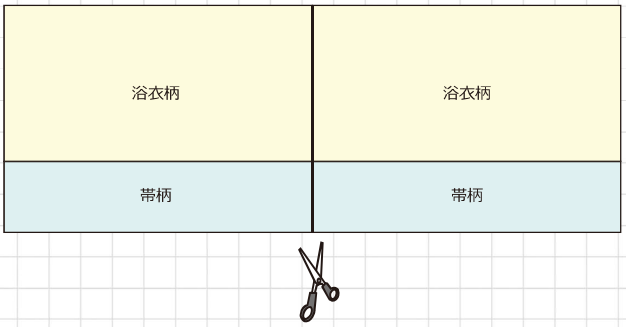
基本の縫い方
＊1本取りの糸で手縫いします。＊玉結びをして縫いはじめ、縫い終わりは玉止めをします。＊縫いはじめと縫い終わりは返し縫いをします。

かんぬき止めの縫い方
2本取りの糸で玉結びをして針に6回程糸を巻きつけ針を引き抜きます。反対側へ針を戻して玉止めをします。



準備

①型紙をプリントアウトし、カット線で切ります。
②手ぬぐいを半分に切ります。



型紙のプリントアウトについて
＊用紙サイズ：A4縦
＊出力サイズ：実際のサイズ（原寸、100%）
＊ページ指定：1～2頁
＊カラー：白黒

型紙の記号について

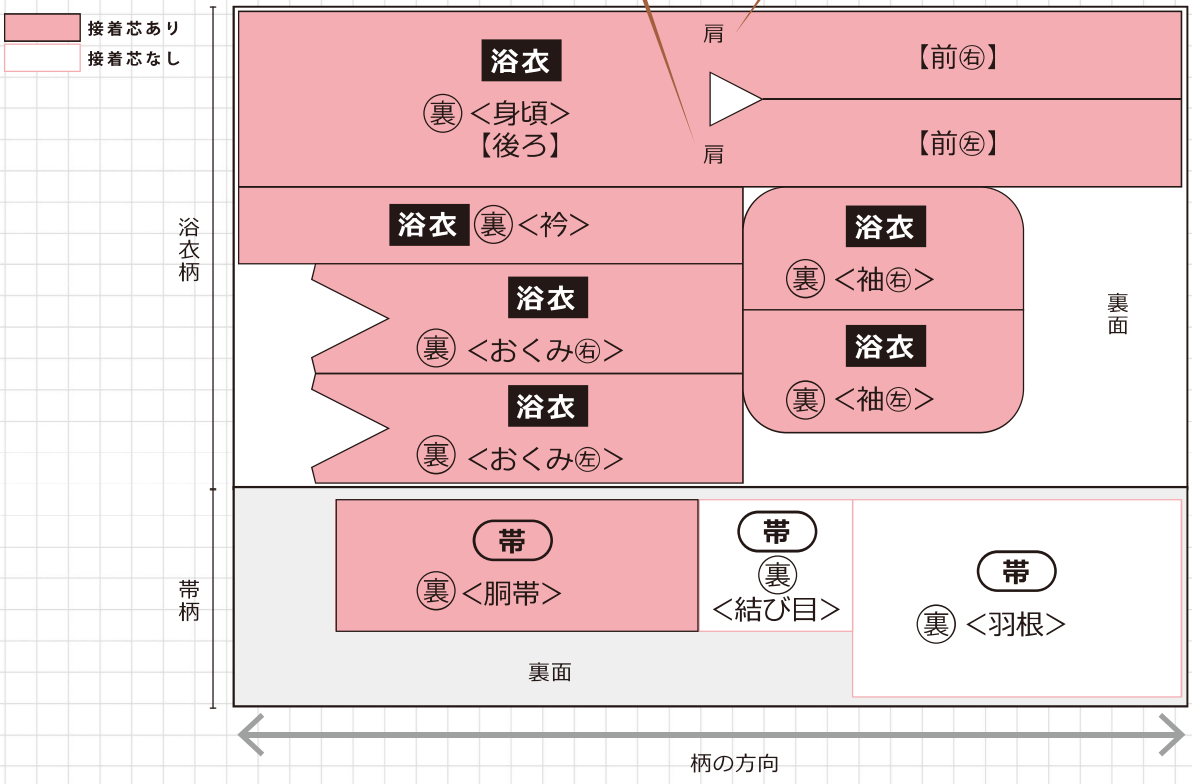
出来上がり線 縫い止まり
カット線 柄の方向
わ 縫い代
合印 接着芯

③型紙に合わせて手ぬぐいの裏面に接着芯を貼ります。

④型紙を写し、カット線に合わせて手ぬぐいを切ります。

合印、縫い止まり、袖口のカット位置は必ず写してください

身頃は【前】と【後ろ】を切らずに肩の部分をつないだまま使用します

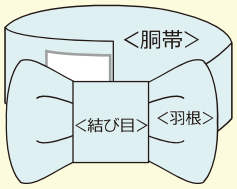


Copyright Karinpia Co.Ltd. All Rights reserved.

帯の作り方

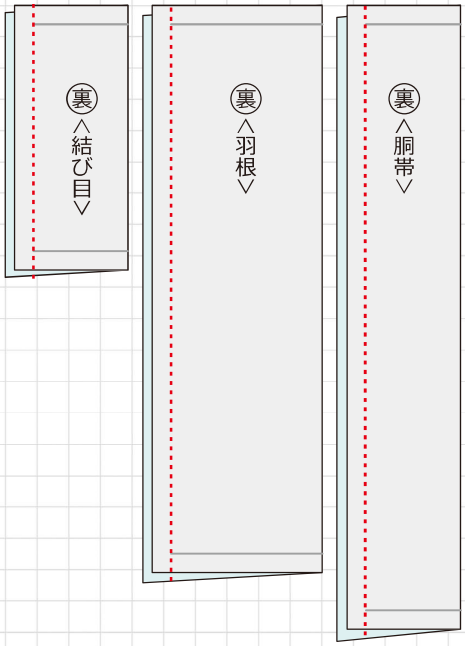
＜羽根＞と＜結び目＞と＜胴帯＞を縫います

完成図

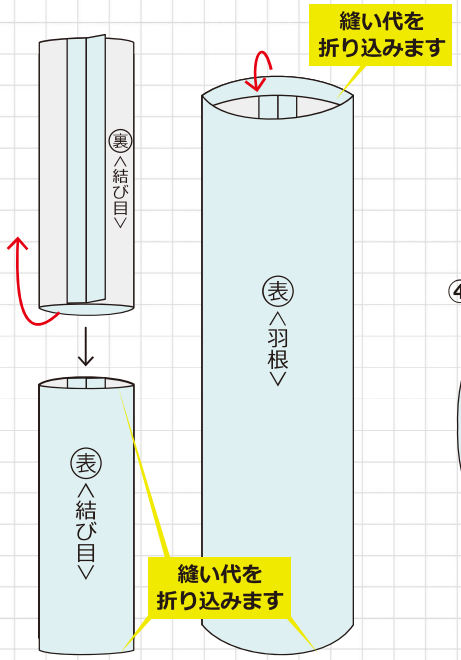


①の工程の際にレースなどを挟んで縫うと可愛くアレンジできます。

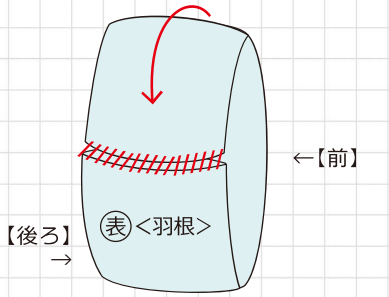
①「わ」を中心に中表に折って出来上がり線をぐし縫いします。



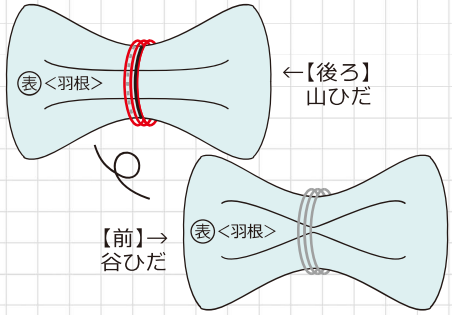
② ＜羽根＞と＜結び目＞の縫い代をアイロンで割り、縫い代が中心にくるように表に返し、両端の縫い代を中に折り込みます。



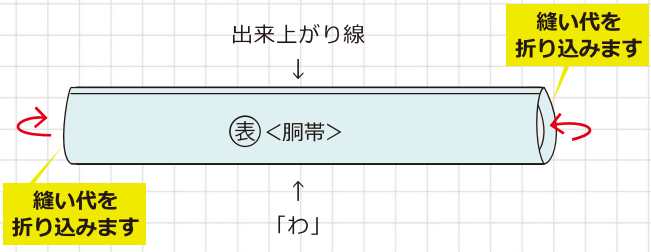
③ ＜羽根＞を輪の状態につなげて、両端をかがり縫いで縫い合わせます。



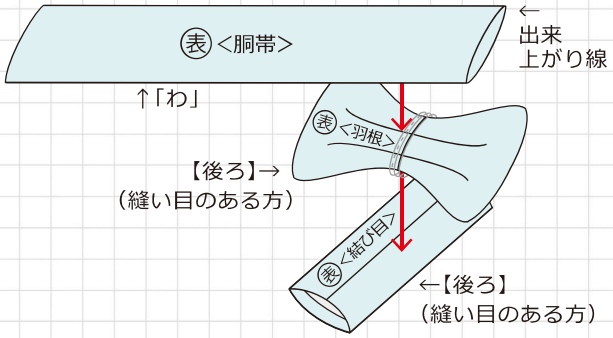
④ ＜羽根＞にひだを作り、糸を巻きつけて縫い止めます。



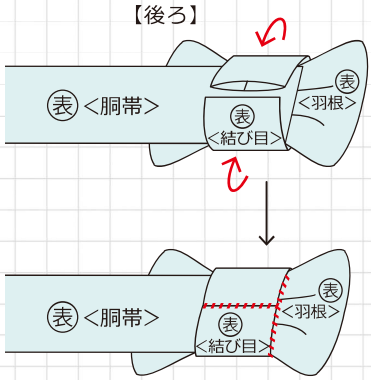
⑤ ＜胴帯＞の出来上がり線が上にくるように表に返し、左右の縫い代を折り込みます。



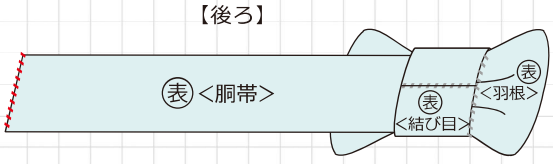
⑥ ＜結び目＞の中心に＜羽根＞と＜胴帯＞を重ねます。



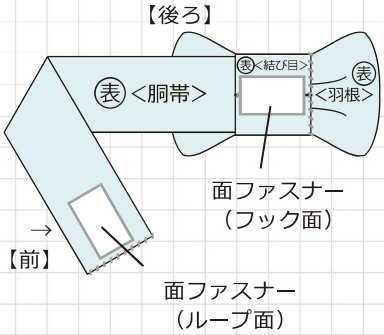
⑦ ＜結び目＞の折り込んだ両端をつなげてかがり縫いで縫い合わせ、＜胴帯＞の右端と＜結び目＞もかがり縫いで縫い合わせます。



⑧ 折り込んだ＜胴帯＞の左端をかがり縫いで縫い綴じます。



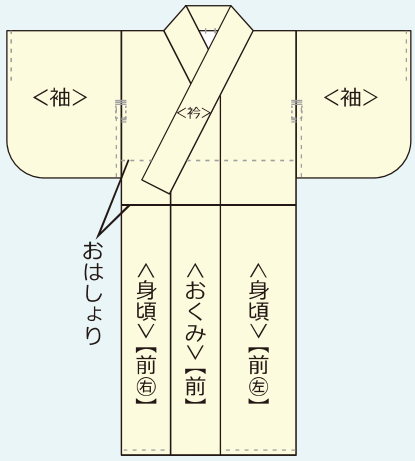
⑨ つないだ＜結び目＞の【後ろ】と＜胴帯＞の【前】の右端に面ファスナーをつけます。



Copyright Karinpia Co.Ltd. All Rights reserved.

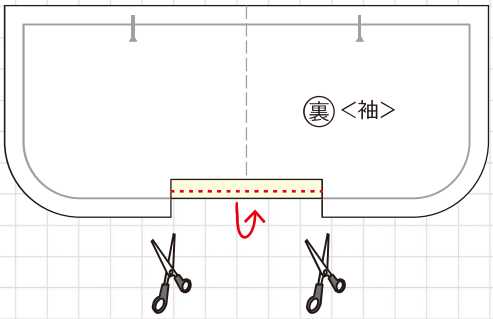
浴衣の作り方

完成図

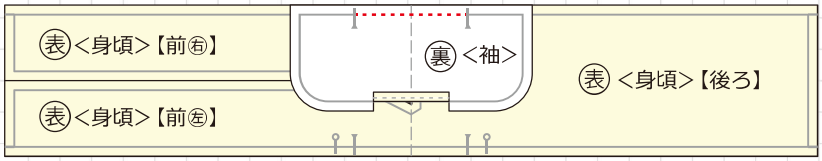


<袖>を縫います

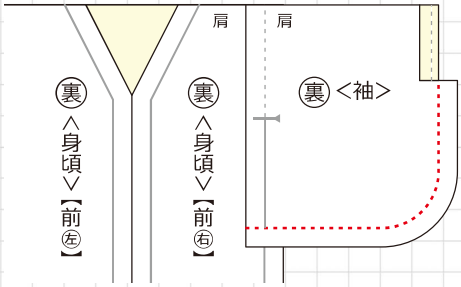
①袖口の縫い代部分のカット線を切って裏面に折り、折り目から2mmのところをぐし縫いで縫います。



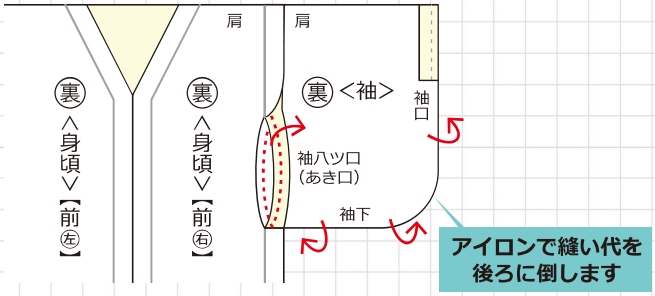
②<身頃>と<袖>を中表にし、合印を重ねて、合印の間の出来上がり線をぐし縫いします。



③<袖>を中表に合わせて袖口から袖下までの出来上がり線をぐし縫いします。



④袖口から袖下の縫い代を後ろに倒して袖八ツ口の縫い代を外に折り、折り目から2mmのところをぐし縫いします。

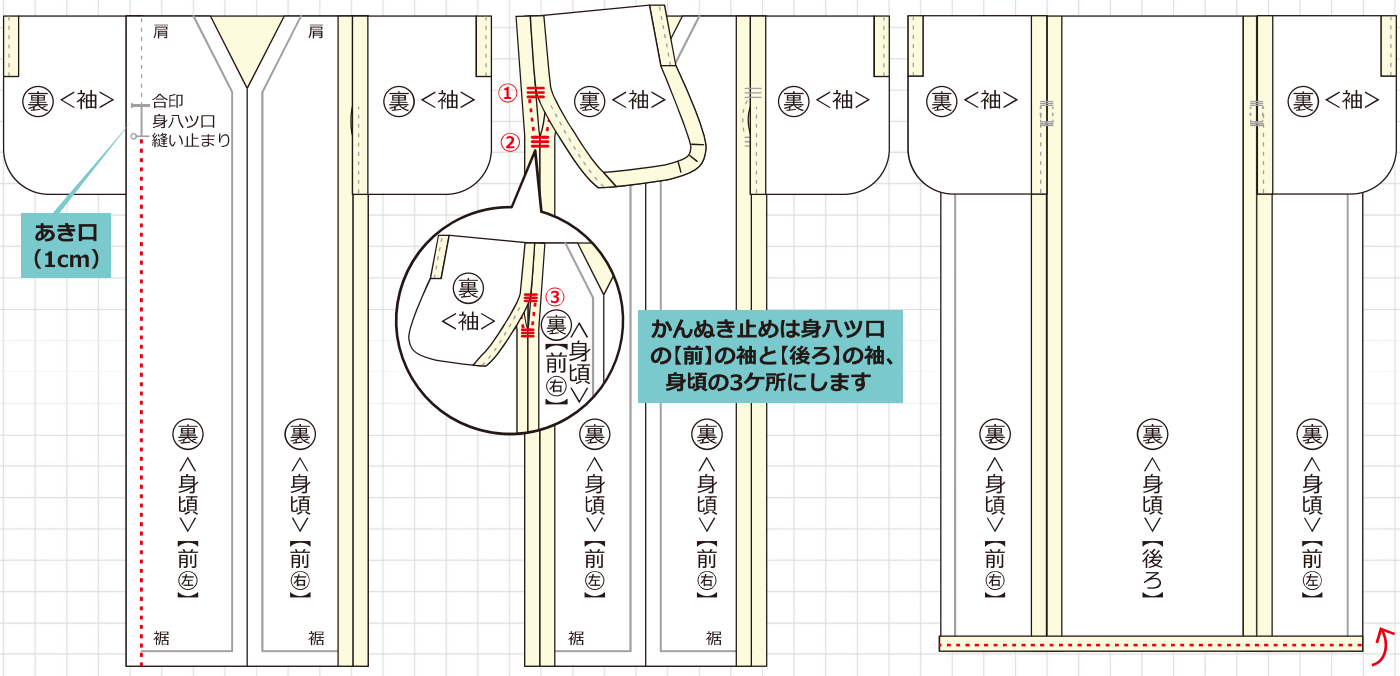


<身頃>を縫います

⑤縫い止まりから裾までの出来上がり線をぐし縫いで縫い、肩から裾までの縫い代をアイロンで割ります。

⑥身八ツ口の折り目から2mmのところをぐし縫いし、あき口はかんぬき止めをします。

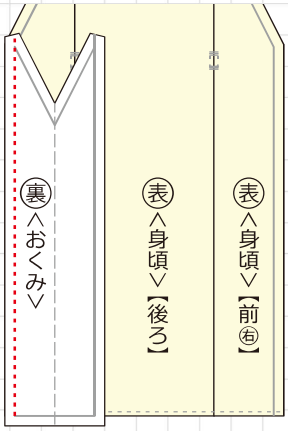
⑦身頃を開き裏面を前にします。裾の出来上がり線を内に折り、折り目から2mmのところをぐし縫いします。



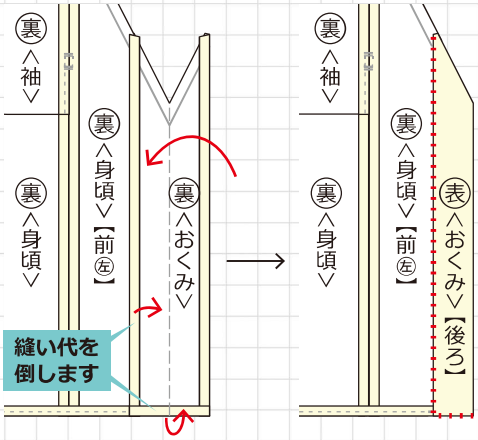
Copyright Karinpia Co.Ltd. All Rights reserved.

＜おくみ＞を縫います

⑧ ＜身頃＞【前】と＜おくみ＞を中表に合わせて出来上がり線をぐし縫いします。



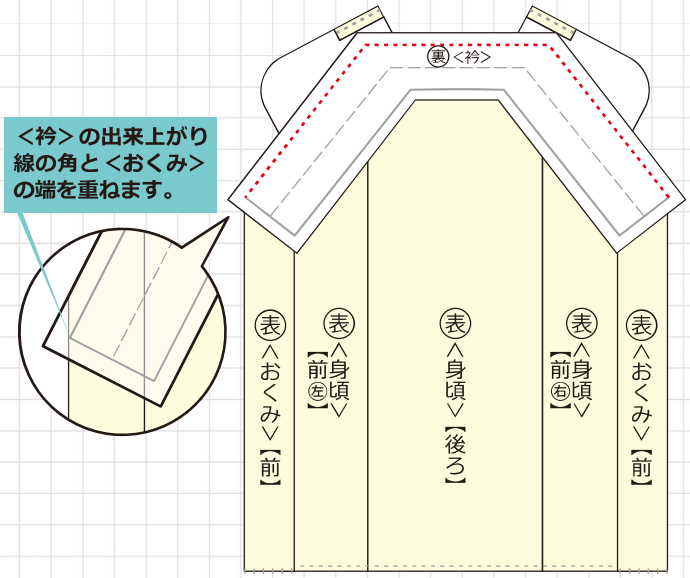
⑨ ＜おくみ＞の面に縫い代を倒して、「わ」で折り、縫い代を折り込んでまつり縫いをします。



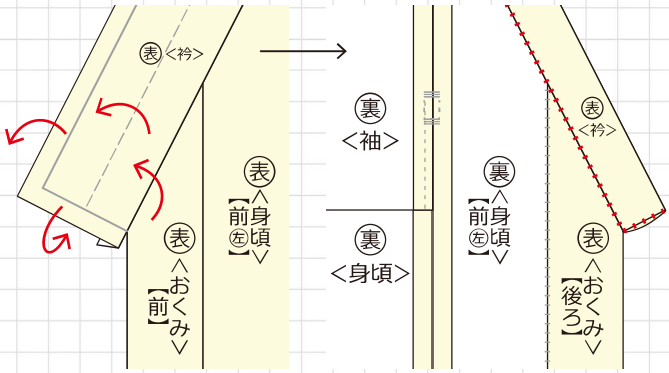
＜衿＞を縫います

⑩ ＜身頃＞と＜衿＞を中表に合わせて出来上がり線をぐし縫いします。

＊衿は左から縫いはじめてください。＊接着芯の厚みにより衿の長さが前後します。＊布地が余る場合は縫い代分5mmを残して切ってください。＊厚みのある接着芯をご使用の場合は長辺を長めにとるなどして調整してください。

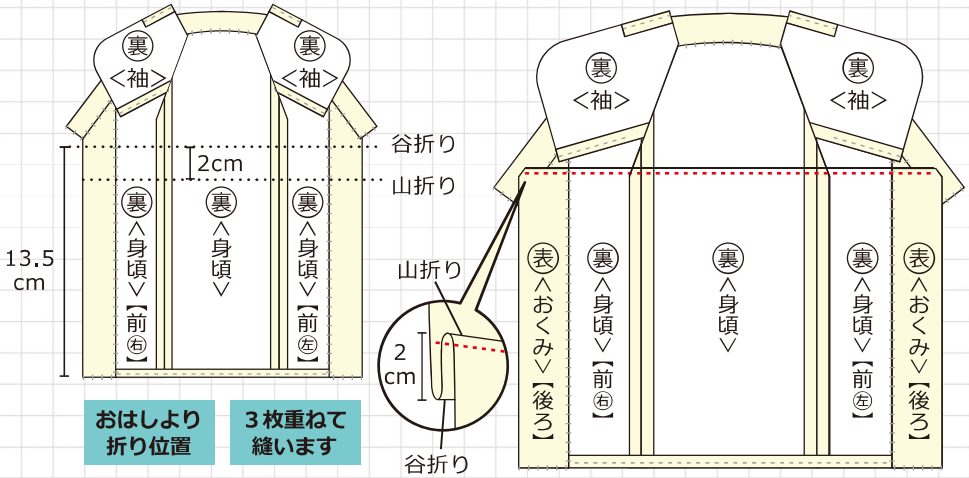


⑪ ＜衿＞をおこして「わ」で折り、縫い代を折り込んで、まつり縫いをします。

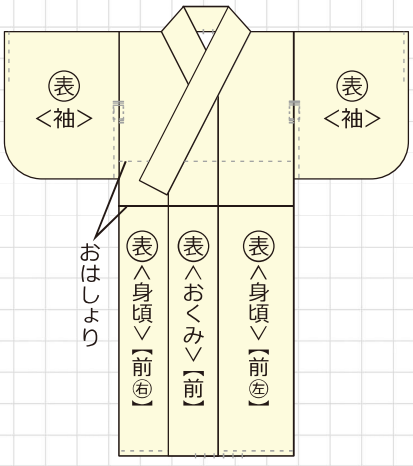


＜仕上げ＞

⑫ 裾から13.5cmのところを上に折り上げ、さらに折り目から2cmのところを折り、折り目から2mmのところにぐし縫いをして、おはしょりを作ります。



⑬ ＜袖＞を表に返して全体をアイロンで整えます。



Copyright Karinpia Co.Ltd. All Rights reserved.